



東北大学



報道機関各位

2014年7月17日
東北大学大学院医学系研究科

第3回「東北地方における医学部設置に係る構想審査会」における 医学系研究科長回答について

7月15日開催の文部科学省「第3回東北地方における医学部設置に係る構想審査会」上の意見聴取における大内憲明東北大学大学院医学系研究科長の発言内容についてお知らせします。

➤ 発言骨子

- ・東北地方の地域医療において東北大学がこれまで担ってきた役割と現在の取組状況の説明
- ・東北地方の医学部には、東北地方の医療状況を把握し、地域医療を確実に担うことが求められること。その上で既存の大学と新設される医学部との連携が極めて重要であること
- ・また、医学部教育は教員の確保が難しく、その上でも既存の大学と新設される医学部との連携が不可欠であること

東北の地域医療を担ってきた東北大学大学院医学系研究科・医学部としましては、現在～将来に向かって地域医療を共に支えるために、政府方針に則り構想審の決定後は当該大学と連携・協力していく所存です。

構想審査会座長ブリーフィング前に、個別に報道機関に対応することは混乱を招くと判断し対応を控えておりましたことから、このたびの報告になりましたことを申し添えさせていただきます。何卒ご理解の上、よろしく願いいたします。

【報道担当】

東北大学大学院医学系研究科・医学部広報室

電話番号： 022-717-7891

ファックス： 022-717-8187

Eメール： pr-office@med.tohoku.ac.jp